

朝日町
チャレンジ 10 通信

- ・ さみさと小学校

学校名	朝日町立さみさと小学校		
担当教諭	大森 祐子 先生 鍋嶋 祥平 先生 上嶋 早織 先生	担当推進員	勝田 幸子 さん
取組み期間	平成28年7月25日(月)～8月21日(日)	参加児童数	52人

環境チャレンジ教室(前編)

- 日 時 平成28年 7月4日(月) 9:30～10:30
 ○使用教材 パワーポイント・地球儀・手作りおもちゃ・パネル
 ○説明内容など
- ・自己紹介
 - ・地球温暖化の原因は何か?
 - ・地球温暖化になるとどうなるか?
 - ・地球温暖化を止めるにはどうすればいいか?
 - ・チャレンジ10取組み説明
 - ・温暖化防止でできる事は?
 - ・環境大臣任命式
 - ・体験コーナー
 - ・保護者向け資料配布

環境チャレンジ教室(後編)

- 日 時 平成28年 11月28日(月) 10:30～11:30
 ○使用教材 パワーポイント・パネル
 ○説明内容など
- ・自己紹介
 - ・前期授業のふり返し
 - ・チャレンジ10の取組み結果
 - ・温暖化防止でできる事

【環境チャレンジ教室の様子】



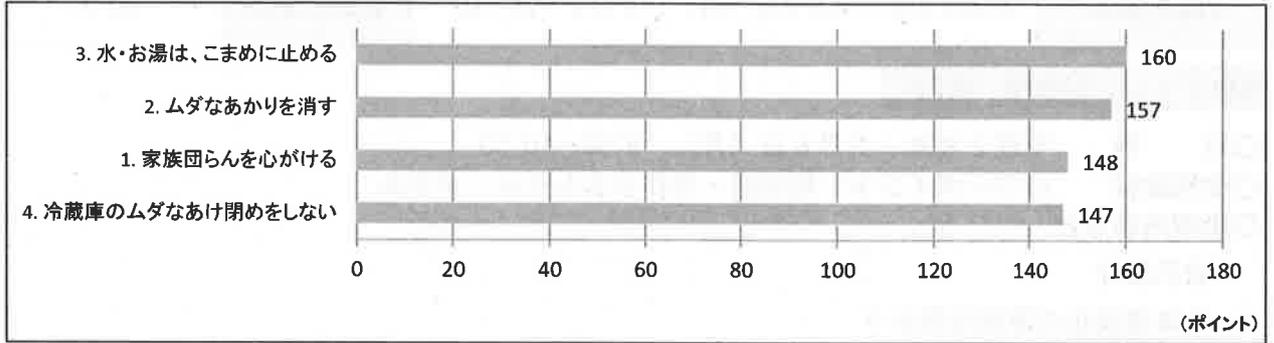
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

具体的なエコ活動が感想文に記載してありました。これからも続けて下さい。

さみさと 小学校のみなさんへ

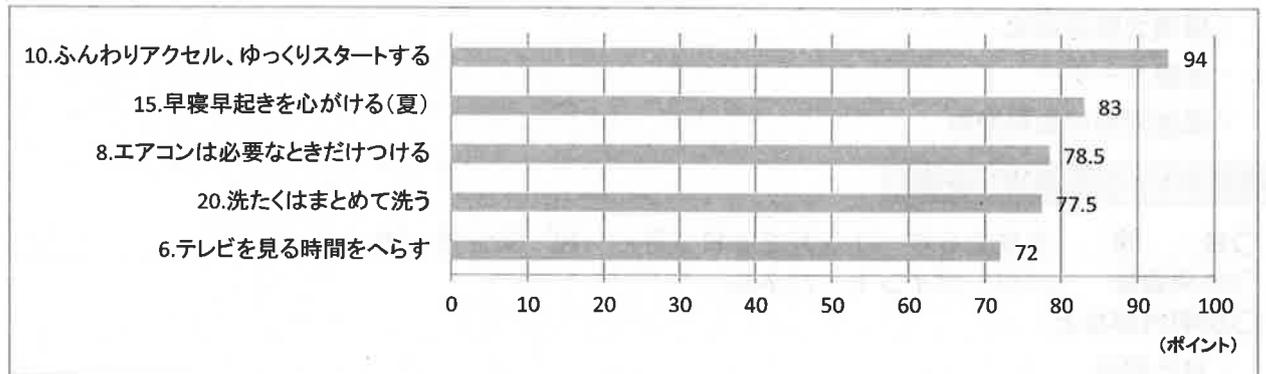
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,681 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 168,119 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 120 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

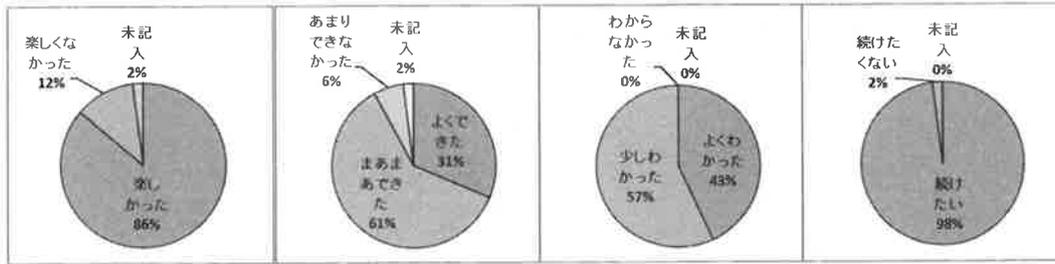
約 99,684 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> お互いに声を掛け合って家族団らんを心掛けた。 テレビを消したい。代わりに本をよんだ。 お互いのことを手伝いながら取り組むことで、みんなで助け合いながらできたので良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> テレビを消すときは主電源から消す ゲームの充電器は必要な時だけ使う 冷蔵庫の中に物を詰めすぎない パソコンの時間を減らす など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

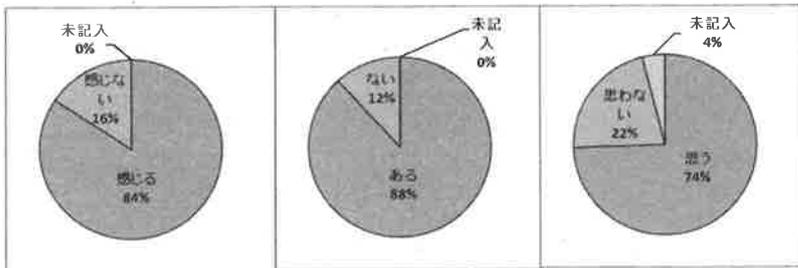


○感想やがんばりたいこと

- 温暖化防止のために自分のできることを考えて、いろいろな取り組みをしたい。
- 家族と頑張れたので良かった。
- 節電節水を続けてがんばりたい。
- いつも通りのエコ生活なのでこれからも続けられると思う。
- 地球温暖化についてもっと知りたい。温暖化が進むと朝日町はどうなるのか？
- 初めは簡単かと思ったが、やってみると難しかった。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがあまりありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- お互いに声をかけあって家族みんなで取り組めてよかった。
- 取り組みを通して生活の中でムダなことは何かを意識するようになった。
- 今後も小さなことでも続けて環境を守っていきたいと思う。
- 気を付けないといけないのではなく、普段から気にしなくてもできるといいと思う。
- 車の使用を抑えるため一緒に歩くなど心掛けた。暑くて大変だったが、環境変化を肌で感じるいい機会になった。
- 普段気にしていなかった節電節水は実行してみると意外と楽しかった。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



エコライフクイズの答え

ムダな明かりは消しましょう。

- ・ 昼間の明るい時は電気を消しましょう。
- ・ 誰もいない部屋の電気も消しましょう。
- ・ テレビなども消しましょう。